

# 公開研究会 景観法 10 年の検証Ⅱ

## - 景観行政の課題と展望 -

2014 年 12 月 12 日 (金)

14:00 ~ 17:30

2004 年の景観法の制定以来、約 10 年が経過しました。

この間、550 以上の景観行政団体が誕生して、様々な景観まちづくりが展開されています。この 10 年を一言で捉えるならば、景観まちづくりの裾野を広げた 10 年といえるでしょう。

今回の研究会では、行政、研究者、実務者の立場から講師を招き、景観法 10 年の検証をテーマにしてそれぞれの視点から論じて頂くとともに、持続再生景観小委員会では実施している景観行政団体への調査の中間報告についても話題提供した上で、全員で討論を行いたいと思います。

日本大学理工学部 駿河台キャンパス  
5号館5階スライド室1



### プログラム

・全体司会：大影佳史（名城大学）

・記録：原田栄二（東北大学）

14:00 趣旨説明 主査：浅野聡（三重大学）

14:10-14:40 景観行政団体に対する調査（中間報告）

幹事：志村秀明（芝浦工業大学）

大影佳史（名城大学）

14:40-16:10

講演 1 「景観法の運状状況と展望」

国土交通省都市局公園緑地・景観課長 柳野良明氏

講演 2 「実務者からみた景観法 10 年の評価」

都市環境研究所所長 小出和郎氏

講演 3 「土木分野の研究者からみた景観法 10 年の評価」

法政大学教授 福井恒明氏

16:10-16:25 休憩

16:25-17:30 討論

司会：鶴田佳子（岐阜高専）

川島和彦（日本大学）

パネリスト：講演者

三宅諭（岩手大学）

阿部大輔（龍谷大学）

### 申込方法

定員 40 名（先着順）

参加希望者は 12 月 5 日（金）までに、E-mail で氏名・勤務先・所属・同住所・同電話番号を明記し、下記までお知らせください。

<申し込み先>

持続再生景観小委員会 大影佳史 okage@meijo-u.ac.jp

### 参加費

・会員 1,000 円 ・会員外 2,000 円  
・学生 500 円

主催：日本建築学会・都市計画委員会・持続再生景観小委員会